

警察官・消防官（大卒程度）

ガイダンス 無料講座説明会

ゼロから教えて！警察官・消防官！

Contents ■ 1. 警察官・消防官の仕事内容 ■ 2. 警察官・消防官の試験制度 3. TACの合格カリキュラム

～ 入 門 編 警察官・消防官 ～

警察官・消防官（消防士・消防吏員）は『地方公務員』

警察官 >> 都道府県の公安職の職員として、地域の治安の維持・安定を図るための職務に従事します。
警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれて運営されています。

消防官 >> 市町村職員（東京消防庁は東京都職員）として、消防活動業務に従事。
消防の組織は、東京都の東京消防庁を除き、市町村単位で運営されています。
※東京消防庁は、東京都の内部機関として、本来的な管轄である東京 23 区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています。
※小規模な市町村の場合、複数の自治体が共同で一部事務組合や広域連合を組織して運営している場合もあります。

参考 1：警察事務（地方上級・国家一般職レベル）

警察事務は、公安職ではなく行政職となります。警察官とは異なり、警察署の窓口業務・免許の更新／住所変更・道路使用許可などの窓口業務、様々な装備品（パトカー・制服・備品など）の管理等の一般的な事務仕事を担当します。試験種目も警察官採用試験とは異なり専門試験が課されるため、警察事務試験を受験希望の方は、地方上級・国家一般職講座で憲法・経済原論などの専門科目も含めた学習をする必要があります。

参考 2：警察庁（地方上級・国家一般職レベル）

警察庁は、都道府県警察を指揮監督する国家公安委員会管理の特別の機関です。警察制度の企画立案・国の不安に係わる事案の警察運営・警察行政に関する調整などを行っています。

警察庁の職員には、警察官（※1）と一般職員（※2）の2つに分かれます。

※1 国家Ⅰ種(新・国家総合職)を通過したキャリア組の警察官／国家Ⅱ種(新・国家一般職)試験を通過した警察庁採用の警察官など。

※2 国家Ⅰ種（技術／新・国家総合職）を通過したキャリア組の職員／他の国家公務員試験を通過した職員など。

1. 警察官・消防官の仕事内容

警察官とは ～犯罪から市民を守る頼れる存在～

警察官は、強盗・殺人・放火・詐欺など、市民生活を脅かす犯罪に立ち向かい、社会の平和を守ることを使命とする都道府県の公安系職員です。警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれており、一般市民を犯罪から守るための、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：警察事務

警察事務は、警察本部や警察学校などに配属となり、会計事務・広報・福利厚生事務などに従事します。警察官採用試験とは別枠で採用試験を実施しており、多くの自治体で専門科目が課され、地方上級試験と同内容となります。

※警察事務志望の方は、地方上級・国家一般職講座をご受講ください。

組織図(例)



警察官の仕事内容

| 地域部

交番勤務を中心に、道案内・遺失物の受付管理・パトロール・初動調査など、地域限定で警察業務の全領域の仕事に取り組みます。

| 刑事部

殺人・強盗・誘拐などの凶悪犯罪、詐欺・横領などの知能犯罪などの捜査や犯人の身柄確保・取調などを担当します。よくドラマ等でも目にする仕事です。

| 生活安全部

麻薬・覚せい剤・銃器の取締り・ネット犯罪・ヤミ金融等、幅広い分野の事件・事故防止に取り組んでいます。身近で起こる犯罪から市民を守る仕事です。

| 交通部

交通違反の取締りや交通事故多発道路の環境改善等の交通事故防止の取組み、事故発生時の捜査等、交通事故から市民を守る幅広い業務を担当します。

| 警備部

国内外の要人（皇族関係者・政府要人など）の身の安全を守る身辺警護や、災害時の救助活動などを担当します。

| 女性警察官の仕事

女性警察官は、男性と同様の仕事以外に、女性犯罪の捜査・警察広報活動等、女性に適した仕事に任用されるケースがあります。

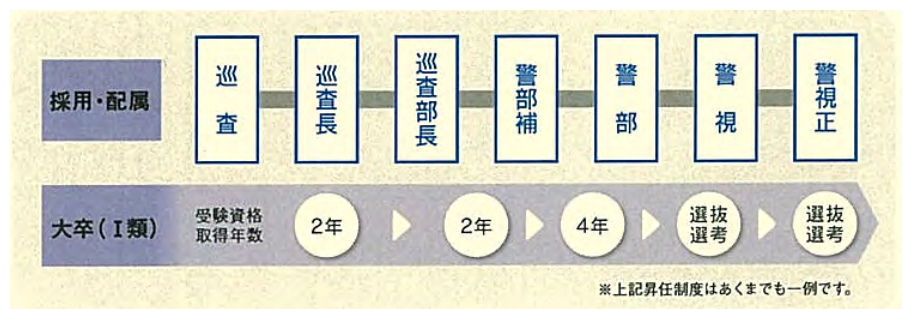
警察官の昇任制度 ～公正かつ厳正な2つの制度～

昇任試験

大学卒業者は、採用後2年で巡査長昇任試験の受験資格が得られます。警部までは、試験に合格することで昇任が決定します。

選抜選考

勤務成績や勤続年数等に基づく昇任制度です。実績が認められた警察官、或いは経験年数が少なくても知識・技能に優れている警察官が、性別や学歴に関係なく本人の努力・実力に応じて昇任する能力主義の昇任制度です。



採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

警察官に採用されると、全員が全寮制の警察学校に入校し、6～10 か月の初任教育を受け、その後警察官として警察署に配属されます。研修では、職務に必要な一般教養の他、警察官として必要な法学、捜査、交通等の警察実務、逮捕術、救急法、けん銃操作法などなど、充実した研修制度が設けられています。

～平成 24 年度警視庁警察官採用試験案内より(警視庁警察官Ⅰ類)～

●給与例

給与	247,400 円
期末・勤勉手当等	年間を通じて給与月額額の 3.95 ヶ月分支給

※この初任給は、平成 24 年 1 月 1 日現在の給与月額に地域手当を加えたものです。(100 円未満切捨)
※扶養手当、住居手当、通勤手当、また勤務に応じた特殊勤務手当等が支給されます。
※採用前に一定の職務歴のある人には、上記の額に所定額が加算されます。

●休日・休暇等

4 週 8 休、祝日休、年末年始休、年次有給休暇（20 日）、特別休暇（結婚・出産・ボランティアなど）、介護休暇、育児休業等があります。

●単身寮・家族住宅

単身寮が完備されています。
また、都内各地に家族住宅があり、希望者は入居することができます。

例：警察学校の 1 日

起床	6:30
点呼	6:40
清掃・洗面	6:40～ 7:20
朝食	7:20～ 8:00
授業準備	8:20～ 8:30
学級活動	8:30～ 8:50
1 時限目	8:50～10:10
2 時限目	10:25～11:40
昼食	11:45～12:45
3 時限目	12:45～14:05
4 時限目	14:20～15:40
特別活動	15:55～17:15
自主活動	入浴 17:15～19:45
	夕食 18:00～20:00
自習	20:00～22:00
点呼	22:00
消灯	23:00

memo

市民の生命と身体をあらゆる災害から守ること。それが消防官(消防士・消防吏員)の職務です。市町村の消防職員として、住宅街、高層ビル群、山間部など、様々な環境で発生する災害や救助要請に、高度な専門スキルを持って対応しています。また、あらゆる角度から災害防止の取り組みも積極的に行っており、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：東京消防庁

消防は、市町村ごとに消防本部を設置し運営されていますが、東京消防庁は東京都の内部機関として、本来的な管轄である東京 23 区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています。従って、東京消防庁に採用された場合は、東京都の職員となります。

組織図(例:東京消防庁)

※平成23年1月1日現在



消防官の仕事内容

消防業務

ポンプ隊・救急隊・特別救助隊など、災害の最前線に立ち、人命救助に挑む部隊です。消防学校の初任教育を修了すると、まずはポンプ隊に配属されます。

防災業務

防火指導や防火防災に関する消防情報の提供などを通じ、住民の災害発生時の対応力向上や防災意識を高めていく業務を行います。

予防業務

建物の設計段階から安全性・消防用設備などの設置に関する審査・検査・指導・防火管理指導や火災原因調査を通じ、災害の未然防止に取組みます。

特別部隊

大規模災害に挑むハイパーレスキューや NBC 災害時に活動する化学機動中隊など、特殊な知識と技術を武器に、困難な消防活動に挑む精鋭です。

本庁業務

各部隊の効率的運用、最新技術・装備の導入・管理、人材の育成、消防の将来像等に取り組めます。組織全体を見渡しながらか施策を考え実行する中枢です。

女性消防官の仕事

女性消防官は、毒劇物等に係る災害活動を除き、仕事面において男女差はありません。全ての業務に従事することが可能です。

消防官の昇任制度 ～試験や能力認定制度などによる厳正な昇任制度～

公平なチャンス

東京消防庁の場合、一般企業の役職にあたる階級制度は 10 段階あります。必要な勤続年数が満たされると、誰でも昇任試験にチャレンジすることができ、全ての職員に公平にチャンスが与えられています。

職務に応じた給与制度

給与面においても、職務の複雑度や責任度に応じた級が設定されており、努力すればそれに見合った収入が得られ、職員の意見が十分に反映されるものとなっています。



採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

東京消防庁の場合、入庁すると全員が消防学校に入校し、6～9ヶ月の初任教育を受け、そこで消防官の職務上必要な基礎知識や技術を身に付けます。また、専門的な知識や技術の習得のためにかなり充実した研修制度が設けられているのも、東京消防庁の特徴のひとつであるといえます。

～平成 24 年度東京消防庁消防官採用試験案内より(東京消防庁消防官Ⅰ類)～

●給与例

給与	約 247,000 円
期末・勤勉手当等	約 83 万円

※この初任給は、平成 24 年 1 月 1 日現在の給料月額に地域手当を加えたものです。
※上記のほか、封用手当、住居手当、通勤手当等が条件に応じて支給されます。
※大学院修了者及び採用前に職歴を有する人は、一定の基準により加算される場合があります。

●被服等

制服、制帽、靴、手袋等が支給されます。

●单身寮・家族住宅

单身待機宿舍、家族待機宿舍などがあります。

例：消防学校の 1 日

起床	6:00
体操・掃除等	6:00～ 7:00
朝食	7:00
午前授業 (座学)	8:30～12:00
昼食	12:00～12:45
午後授業 (実科訓練)	12:45～17:15
自由時間 ・トレーニング ・夕食 ・入浴 ・自習など	17:15～23:00
就寝	23:00

memo

2. 警察官・消防官の試験制度

警察官・消防官採用試験とは

警察官・消防官採用試験における採用区分の名称は試験によってまちまちですが、学歴によってはっきりと分類されている試験が多い傾向にあります。

【採用区分例】

大卒程度試験 >>〇〇官 A・〇〇官Ⅰ類 など
短大卒程度試験 >>〇〇官Ⅱ類など
高卒程度試験 >>〇〇官 B・〇〇官Ⅲ類 など

●採用区分と試験問題のレベル

試験問題の難易度や出題科目は試験区分によって異なります。
例えば、大卒程度試験には 4 年制大学卒業程度の学力が必要とされる問題が出題され、高卒程度試験には高校卒業程度の学力が必要となる問題が出題されます。当然、採用区分ごとに必要な受験対策も異なりますので、自分が合格を目指す試験はどの採用区分か、事前にしっかりと確認しておきましょう。

採用区分	試験問題のレベル
大 卒 程度試験	4 年制大学卒業程度の学力が必要とされる試験。
短大卒 程度試験	短大または専門学校卒業程度の学力が必要とされる試験。
高 卒 程度試験	高校卒業程度の学力が必要とされる試験。

受験資格

警察官・消防官採用試験では、受験資格として「年齢要件」と「身体基準」が設けられています。

●年齢要件(例:平成 23 年度)

自治体や年度により異なりますが、平成 24 年 4 月 1 日現在で 21 ～30 歳程度・大学卒業（卒業見込み）となっています。

※右記の年齢上限一覧表は、平成 23 年度試験の採用案内を元に作成しています。
※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

警察官(大卒程度)		消防官(大卒程度)	
自治体名	年齢上限	自治体名	年齢上限
埼玉県	30 歳	さいたま市	27 歳
千葉県	33 歳	千葉市	28 歳
警視庁	30 歳	東京消防庁	29 歳
神奈川県	30 歳	横浜市	30 歳
京都府	30 歳	川崎市	29 歳
大阪府	30 歳	大阪市	27 歳
		堺市	28 歳

●身体基準

警察官・消防官採用試験(大卒程度)では、身長・体重・胸囲・視力などの身体基準が定められています。多くの試験では各基準に「概ね(おおむね)」と記載されており、比較的緩やかな傾向にありますが、本格的な学習開始前に各人事委員会に確認しておくことをおすすめします。

※右記の身体基準一覧表は、平成 23 年度試験の採用案内を元に作成しています。
※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

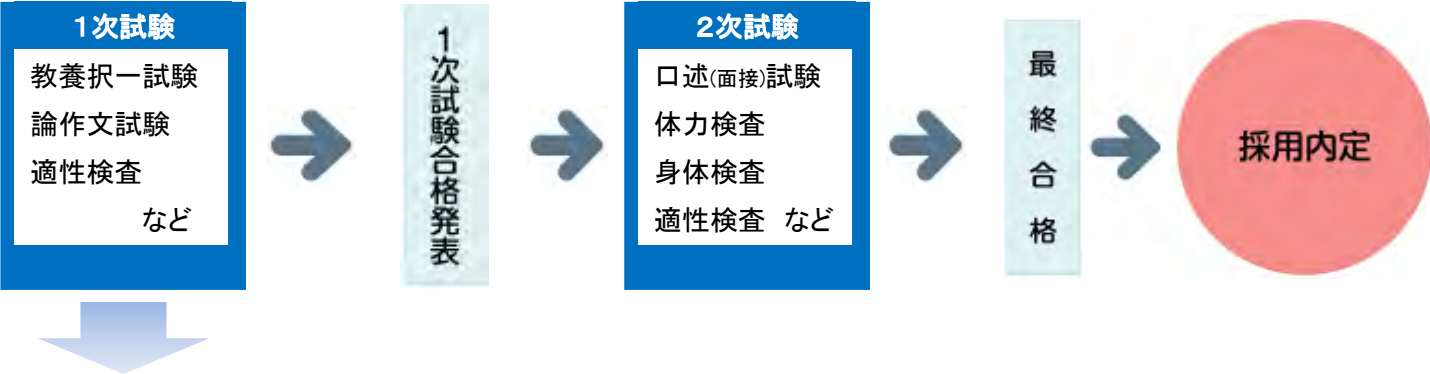
警察官(大卒程度)		
項 目	男性	女性
身 長	160 cm 以上	155 cm 以上
体 重	47 kg 以上	45 kg 以上
胸 囲	78 cm 以上	—
視 力	両目とも裸眼視力 0.6 以上 または矯正視力 1.0 以上	
色 覚	正常であること	
その他	警察官として職務遂行に支障のない 身体状態であること。	

消防官(大卒程度)		
項 目	男性	女性
身 長	160 cm 以上	155 cm 以上
体 重	50 kg 以上	45 kg 以上
胸 囲	身長 の 2 分 の 1 以上	
視 力	視力(矯正視力を含む)が両眼で 0.7 以上、かつ、一眼でそれぞれ 0.3 以上であること。赤色・青色及び黄色の色彩が識別できること。	
聴 力	正常であること	
肺活量	3,000cc 以上	2,500cc 以上

警察官・消防官試験(大卒程度)の概要

警察官・消防官採用試験(大卒程度)は、1次試験と2次試験の2段階で実施されています。

●試験の流れ



警察官(大卒程度) 一次試験実施日程(平成 24 年度)		
日程		試験種
4 月	29 日(祝)	警視庁警察官 I 類① [男性・女性]
5 月	13 日(日)	警察官(大卒程度)
7 月	8 日(日)	警察官(大卒程度)
9 月	16 日(日)	警察官(大卒程度)
	17 日(祝)	警視庁警察官 I 類② [男性]
1 月	13 日(日)	警視庁警察官 I 類③ [男性]

警察官採用試験(大卒程度)は、5 月・7 月・9 月にある程度まとめて 1 次試験が実施されています。また、多くの自治体が試験を年複数回実施しており、他の公務員試験同様に併願受験がしやすい試験制度となっています。

※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。
※2 次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。
※上記の試験日程は、平成 24 年度の採用試験を元に作成しています。

消防官(大卒程度) 一次試験実施日程(平成 24 年度)		
日時		試験種
5 月	27 日(日)	東京消防庁消防官 I 類①
6 月	24 日(日)	政令市消防・市役所消防職 A 日程
7 月	第 3・4 週	市役所消防職 B 日程
8 月	26 日(日)	東京消防庁消防官 I 類②
9 月	第 3・4 週	市役所消防職 C 日程

消防官採用試験は、5 月末の東京消防庁を皮切りに、6 月・7 月・9 月にある程度まとめて 1 次試験が実施されています。東京消防庁以外の試験日程は、市役所の行政事務職と同日程となることが多く、その場合は教養試験の問題は行政事務職と同じ問題が使用されることが多いです。

※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。
※2 次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。
※上記の試験日程は、平成 23 年度の採用試験を元に作成しています。

POINT 年に複数回の試験を実施！

警察官採用試験(大卒程度)は、警視庁が年に 3 回、その他 20 程度の自治体が年に 2 回、試験を実施しています。また、同じ自治体を年に複数回受験することも可能です。

※女性警察官は年に 1 回の場合がほとんどです。

POINT 共同試験でチャンス拡大！

警察官(男性のみ)採用試験には、1 度の受験で複数の(第二志望)の都道府県を志望先に選んで併願受験することができる「共同試験」という独自の制度があります。例年、各都道府県が協力して、半数以上の自治体で導入されており、平成 23 年の試験でも多くの自治体を実施しました。

POINT 東京消防庁は年に複数回の試験を実施！

採用人数、管轄区域共に全国最大の東京消防庁では、消防官 I 類試験を年に 2 回実施しています。5 月の第 1 回の試験が残念な結果だった場合でも、8 月の第 2 回の試験で再チャレンジすることができます。

POINT 併願受験でリスクを回避！

消防官採用試験は、他の公務員試験同様、1 次試験の日程が重複していなければ、併願受験することが可能です。消防官採用試験は、上記の表のとおり、市町村ごとに実施されますので、可能な限り併願受験をして、リスクを回避するようにしましょう。

1 次試験(学力)

1 次試験では、教養試験(択一式)・論作文・適性検査などの、主に筆記試験が実施されます。1 次試験合格者のみが 2 次試験に進むことができるため、まずはこの 1 次試験の対策を万全にすることが求められます。

●教養試験(五枝択一マークシート式)

【一般知能科目】

数的処理(数学的パズルや資料の読み取り問題)・文章理解(現代文・英文・古文の読解力を試す問題)が出題されます。

数的処理	■傾向 数的処理はどの試験においても教養試験の中で最も出題数の多い科目です。従って、教養試験突破のカギは数的処理の攻略と言っても過言ではありません。公務員受験対策予備校の受験生と独学の受験生との差が付き易い科目です。 ■対策 過去問分析を基に頻出問題の解法パターンを学び、繰り返し問題練習を行うことが大切です。公務員受験対策講座を利用することで問題が解けるだけでなく、1 問あたりに掛ける時間を短縮することができます。
文章理解	■傾向 文章理解は、現代文・英文・古文で構成されており、問題のレベルは大学センター試験レベルです。多くの受験生が得意科目にしている傾向にありますので、確実な得点力が求められます。 ■対策 文章理解は、読解のテクニック・選択のテクニック、即ち「コツ」を体得することで、確実な得点源とすることができる科目です。繰り返しの問題練習はもちろんですが、普段から新聞や小説などを読み、文章を読むことに慣れておくことも、有効な学習法のひとつです。

【一般知識科目】

中学・高校時代までに学習した内容(歴史・地理・生物・化学など)や時事が中心に出題されます。科目ごとの出題数は 1~5 問程度です。

社会科学	■傾向と対策 社会科学は、政治・経済・社会・法律といった科目で構成されている、一般知識科目の中で出題数が最も多い分野です。頻出テーマを中心に、万遍なく学習することが求められます。
人文科学	■傾向と対策 人文科学は、世界史・日本史・地理・思想・文学芸術といった主に文系科目で構成されています。どの科目も 1~3 問程度の出題ですが、各科目の学習量が膨大なため、頻出テーマに絞った効率的な学習をすることが大切です。
自然科学	■傾向と対策 自然科学は、数学・物理・化学・生物・地学といった主に理系科目で構成されています。文系の受験生を中心に苦手としやすい分野ですが、基礎的な事項からの出題も多いので、頻出テーマを中心にひとつひとつの学習をしておくことが大切です。

●論作文試験 * 字数:800 字~1200 字程度/時間:60 分~90 分程度

警察官の論作文試験は、警察官としての理想像や近年の犯罪に対する知識や意見等、警察官採用試験独自の課題が課される傾向にあります。

消防官の論作文試験は、ほぼ全ての試験で実施されており、1 次試験で実施する自治体と 2 次試験で実施する自治体があります。また、出題テーマは、同日に実施される行政事務職と共通の場合があります。

まずは文章の書き方の基礎を学び、論作文の予想テーマや今までの出題テーマを実際に自分の手で書くだけでなく、書いた答案を第三者に見てもらい、評価・添削をしてもらうことが、上達のコツです。

分野		科目	警視庁①	警察官5月	東京消防庁①	政令市消防	市役所消防
一般知能	数の処理	数の推理	5	5	4	15	12
		判断推理	10	9	7		
		資料解釈	2	2	3	1	1
	文章理解	現代文	6	3	4	9	7
		英文	2	5	2		
		古文	—	1	—		
一般知識	社会科学	政治・法律	5	4	4	7	5
		経済	2	3	1		
		社会	2	2	2	4	2
	人文科学	世界史	2	2	1	2	2
		日本史	2	2	1	2	2
		地理	2	3	1	2	2
		思想	1	1	—	1	—
		文学・芸術	1	1	—	—	1
	自然科学	数学	—	1	5	1	1
		物理	—	2	3	1	1
		化学	2	1	3	2	1
		生物	1	2	3	2	2
		地学	1	1	—	1	1
		国語	2	—	1	—	—
		英語	2	—	—	—	—
合計問題数			50	50	45	50	40
解答時間(分)			120	120	120	150	110

※上表は平成 23 年度の試験データを元に作成しています。また、科目別の出題数は TAC 会員からの情報に基づいて作成しておりますため、実際の内容と異なる場合がございます。受験される際は、必ず最新の受験要項をご確認ください。

出題テーマ例(平成 23 年度)	
警視庁 第 1 回	あなたがこれまで人のために行動して得たものは何か、それを警視庁警察官として仕事にどのように活かせるか述べなさい。
東京消防庁 第 1 回	社会におけるコミュニケーションの必要性を挙げ、あなたが持っているコミュニケーション能力を消防官としてどのように活かしていくか述べよ。

2 次試験(人物)

2 次試験では、すべての試験で口述試験(個別面接)や体力検査など主に人物試験が課されます。

2 次試験の配点比率は、どの自治体でも高まる傾向にあり、決して最後まで気を抜くことができません。

●口述試験(個別面接) * 20 分～30 分程度

口述試験(個別面接)は、全ての警察官・消防官採用試験が課されます。

面接の質問は、質問カードを中心に行われ、志望動機や自己 PR について、色々な角度から質問がなされます。また、試験によっては、その日の新聞の一面の記事について意見を求められることもあるため、自己分析・仕事研究はもちろんですが、日々の生活の中で新聞やニュースにも気を配り自分の意見をまとめておくことも有効な面接対策の方法です。

面接の質問例

- ・ 志望理由
 - ・ 自己 P R
 - ・ 大学生活(ゼミ・サークル活動など)
 - ・ 趣味
 - ・ 併願状況
- など

●体力検査

体力検査は、2 次試験または 1 次試験でどの自治体でも課されます。体力検査の内容は自治体によりまちまちですが、腕立て伏せ・反復横跳び・パーピーテストなどが実施され、受験者の体力をチェックします。勉強はもちろん大切ですが、勉強の合間などに、リフレッシュの一環として、ある程度の筋力トレーニングを行うなどしておくことをおすすめします。

体力検査例

- ・ 腕立て伏せ
- ・ 腹筋
- ・ パーピーテスト(直立と腹ばいを繰り返す)
- ・ 持久走
- ・ シャトルラン(20m 程度の往復持久走)

試験の倍率

●警察官採用試験(大卒程度) ※平成23年度試験データより

自治体	1 次 試験日	男性				女性			
		受験者数	1 次試験 合格者数	最終 合格者数	倍率	受験者数	1 次試験 合格者数	最終 合格者数	倍率
警視庁①	4/29(木)	9,958	非公表	1,051	9.5	2,537	非公表	199	12.7
埼玉県①	5/8(日)	1,900	1,127	320	5.9	333	106	31	10.7
埼玉県②	9/18(日)	1,169	450	107	10.9	195	49	17	11.5
千葉県①	5/8(日)	1,625	763	209	7.8	452	193	69	6.6
千葉県②	9/18(日)	982	558	129	7.6	240	83	26	9.2
神奈川県①	5/8(日)	2,223	1,739	345	6.4	416	224	69	6.0
神奈川県②	9/18(日)	1,144	935	162	7.1	-	-	-	-
京都府①	5/8(日)	421	126	85	5.0	175	32	12	14.6
京都府②	9/18(日)	501	106	55	9.1	115	22	13	8.8
大阪府①	5/8(日)	3,978	2,516	524	7.6	854	358	92	9.3
大阪府②	9/18(日)	2,323	1,618	355	6.5	581	244	66	8.8
兵庫県①	5/8(日)	1,343	627	201	6.7	189	38	9	21.0
兵庫県②	9/18(日)	966	336	107	9.0	-	-	-	-

●消防官採用試験(大卒程度) ※平成23年度試験データより

自治体	1 次 試験日	受験者数	1 次試験 合格者数	最終 合格者数	倍率
東京消防庁①	5/29(日)	5,990	1,100	415	14.4
東京消防庁②	8/28(日)	3,451	721	250	13.8
さいたま市	6/26(日)	264	64	29	9.1
千葉市	6/26(日)	114	21	8	14.3
横浜市	6/26(日)	883	366	144	6.1
川崎市	6/26(日)	586	105	55	10.7
相模原市	6/26(日)	118	39	18	6.6
京都市(男性)	6/26(日)	550	90	45	12.2
京都市(女性)	6/26(日)	16	3	1	16.0
大阪市(男性)	6/26(日)	416	51	31	13.4
大阪市(女性)	6/26(日)	21	4	1	21.0
堺市	6/26(日)	111	34	13	8.5

3. TACの合格カリキュラム

●本科生のご紹介

◎警察官・消防官を目指す受験生のための専用コース。

◎教養試験はもちろん、論文試験や面接対策も含めた総合的な受験対策が可能！

◎科目の重要度やボリュームに合わせた、最適な回数・時間で編成された効率的カリキュラム

コース名	対応試験種
警察官・消防官総合本科生	全国の警察官・消防官採用試験(大卒程度)に幅広く対応
警視庁本科生	警視庁警察官Ⅰ類
東京消防庁本科生	東京消防庁消防官Ⅰ類

●本科生特典

TACの本科生には、お得な特典がたくさんついてきます！

論作文答案添削は、 何回でもOK！	論述答案は、何回も書いて第三者の目で添削してもらうことでレベルアップが図れる。 本科生ならば、追加料金なしで何度でも添削！何回も添削を受けて万全の対策を！
模擬面接は、 何回でもOK！	担任講師 or TACの人事経験者等と何回も模擬面接をして面接の雰囲気慣れる。 追加料金なしで、納得いくまで何回も模擬面接を受けて万全の対策を！
公開模試は、 受験料無料！	TACは、全国規模で実施される公開模試受験料が本科生の受講料に含まれている。 追加料金無しで公開模試をご受験いただけます。

など

●受講スタイル

TACには、通学 ・ 通学+通信 ・ 通信など、多彩な受講スタイルをご用意！

通学スタイルの場合は、「フォロー付」の学習スタイルがおすすめです。

教室講座+Web フォロー 	教室で講義を受け、さらに Web でも講義が受けられる極めて自由度の高い、近年人気上昇中の受講スタイルです。ご自身のスケジュールに合わせて、教室に出席するか Web で受講するかを決められますので受講方法はまさに思いのままです。	【活用例】大学の講義の空き時間に講義を受講！ 今日は2限と4限で講義。3限の時間どうしよう… ⇒大学のPCルームでTACの講義を受講！
		【活用例】家で復習している時にもう1回受講！ この論点だけ、今すぐにもう1回講義が見たい… ⇒いつでも何度でも好きな時にWebで受講OK！

●各種フォロー制度

TACは、受験生活をバックアップする各種フォロー制度をご用意しています！学習を継続するための大切なツールです。

欠席・復習時のフォロー制度	
校舎間振替受講制度	日程表に出ている講義日程なら、登録校舎・クラスにかかわらず出席してOK！
DVDフォロー	欠席した講義をTACのDVDブースで見ることが可能です！（有料：500円/1回）
講義音声DLフォロー	講義音声と板書・講義レジュメをダウンロード可能。通学本科生には標準装備！

質問制度	
質問コーナー	講義の時間以外に、科目ごとに質問コーナー実施！質問に講師が個別にお答えします！
質問メール	通信講座生限定で、ご利用いただけます。
質問カード・FAX	担当講師が直接お答えします。

●担任講師制度 ～頼れる人がそばにいる！～

教室講座開講校舎には「担任講師」が在籍。ホームルーム・担任カウンセリング・面接対策等を行い、受験生ひとりひとりを大切に、きめ細かい個別指導・最新情報を提供！

ホームルーム(HR)	時期に応じて、最新の試験情報や各科目の学習方法などを中心にお話するホームルームを、講義前の30分などを利用して適宜実施。
担任カウンセリング	受講生から提出してもらう個別カウンセリングシートを元に、担任講師が個別学習相談を実施。学習上の相談はもちろん、進路相談や精神面まで丁寧によりひとひと対応。

●面接対策 ～TACの凄さは面接対策でわかる！～

圧倒的な情報量と丁寧な個別指導で、面接試験の対策も万全！

講義で基本をマスターし、繰り返しの模擬面接で最終合格を確実なものにしていきます。

面接対策講義	まずは講義で、面接の基本的なルール＆マナー・自己分析の方法・志望動機の組み立て方・面接カードの記入方法等をレクチャー。
模擬面接	担任講師による模擬面接はもちろん、TACの人事担当者や受験アドバイザーによる模擬面接で、様々な質問に対する対応方法を磨き上げていきます。質問事項は、TACに蓄積された各試験の面接情報を元としており、本番の疑似体験が可能です。
面接復元シート自由閲覧	本試験を受験したTAC受講生から生の情報を集めた「面接復元シート」。面接時の質問内容&実際にどのように回答したか・面接の時間・雰囲気等、他では絶対に手に入らない試験情報を、自由に閲覧することができます。

3回連続無料体験入学のご案内

TACではお申込前に講義を無料で受講することができます。体験入学は3回連続出席OK！！

じっくりとTACのコンテンツを確かめてください。



★参加者特典★

- ・Vテキスト
- ・担当講師オリジナルレジュメ



TAC各校舎の体験入学日程は、TACホームページ or パンフレットをご確認ください。

TAC 警察消防

検索

TAC